

MALAYSIA—A TO Z ランゲージセンターの紹介

【マレーシアとは？】

東南アジアのマレー半島南部とボルネオ島北部を領域とするマレーシアは、ゴムやガスなど豊かな天然資源に恵まれ大きな天災もなく政治的にも安定しています。マレー系、中華系、インド系と少数民族が、それぞれの宗教、言葉、性格などを尊重し、絶妙なバランスで共生しています。

【魅力】

親日・食べ物おいしい・充実した南国フルーツ・料理の選択肢が多い・温暖な天候・治安がいい・天災がない・日本との時差 1 時間・日本の 3 分の 1 の物価・日本製品の入手しやすさ・高度医療の充実・移動のしやすさ（LRT、MRT、Grabカー）・英語が通じる・まあまあの英語でも許される・違うことに対して寛容

移住したい国 NO. 1 を 11 年連続キープ！




A TO Z ランゲージセンター

2004 年設立の語学学校です。日本語教師のほかに、英語・マレー語・中国語を教えるマレーシア人教師も在籍しており、生徒が学校に来て受講するだけでなく、教師が企業に出張して社内で日本語を教える授業も請け負っています。たこ焼き、カラオケ、百人一首などの交流イベントも頻繁に企画しています。今年で 3 回目の実施となる日本語ビジネスプレゼンコンテスト（共催：在マレーシア日本国大使館）の主催や、共立財団マレーシア事務局として奨学金面接、スピーチコンテストの実施、吉野家と共同企画の奨学金制度など、がんばる生徒をサポートする活動にも力を入れています。 代表：西尾 亜希子

親日で日本ファンが多く、おだやかで寛容なマレーシア人は、経験の少ない先生のことでも暖かく迎え入れてくれます。是非マレーシアで日本語教師の経験をしてみませんか。

ウェブサイト: <https://atozlanguage.com>

※A To Z でのインターンシップをご希望の方は当財団・土屋までお問い合わせください。



	①日本語教育体験	②就業体験
内容	<ul style="list-style-type: none"> 日本語教師教育実習（1 週間の流れ） <ul style="list-style-type: none"> 月曜日：ブリーフィング（紹介：学校、マレーシア、生活、エリア、スタッフ） 火曜日：模擬授業、フィードバック、授業見学開始 水曜日：授業見学、教案指導 木曜日：授業、フィードバック 金曜日：授業、フィードバック 土曜日：自由行動または授業、フィードバック、研修報告 ※教育実習終了後、修了証書をお渡しします。レポートのご提出もお願いします。 イベント企画 	<ul style="list-style-type: none"> 学校運営 留学業務補佐 日本語教育体験
必須条件	次のいずれかに当てはまる者 <ul style="list-style-type: none"> ①日本語教師養成講座 420 時間 修了者 ②日本語教育能力検定試験 合格者 ③大学の主・副専攻が日本語教育である者 <p>※在学・在籍中の方は要相談</p>	やる気と行動力のある方
勤務地	首都：クアラルンプール	
実習費用	2 週間＝30,000 円 3 週間＝40,000 円 4 週間以降＝50,000 円 <div style="background-color: #2980b9; color: white; padding: 5px; text-align: center; margin-top: 10px;">円またはリンギットで支払い</div>	
宿泊施設	約 3000 円×[日数] ※空室状況によって教員の寮（約 2500 円×[日数]）も紹介可	
生活	食費は一日約 1000 円でまかなえます。学校から徒歩圏内に生活用品が購入できるスーパーがあり、生活には困りません。	

【お問い合わせ先】 一般財団法人 共立国際交流奨学財団 担当：土屋

TEL:03-5295-0205 Mail: tsuchiva-a@dormv.co.jp